



FULLY AUTOMATIC DICING MACHINE

# AD2000T/S

Fast, refined and innovative



対向型 TWIN スピンドル

## 世界最小フットプリント

当社コア技術を駆使した世界最小フットプリントダイサ

## 世界最速 TWIN ダイサ

X 軸 1000mm/sec  
Y 軸 300mm/sec により  
世界最速と低 CoO を実現

## 進化した GUI

世界で初めて TWIN ダイサに GUI を採用した当社技術を更に進化させ、ユーザー操作を実現。標準で HELP 機能も搭載

## メンテナンス性向上

大型フロントアクセスドアにより、日常のメンテナンスが容易に行えます



東京精密は、1970年に国産初のウェーハダイシング装置「A-WA-75A」を開発し、Chip分割工程の高精度化、高効率化で黎明期の半導体産業に大きく貢献致しました。開発当時から引き継ぐ永年の技術資産を継承し、最新の Fluidics・Mechatronics・Energy conservation 技術を融合した AD2000T は世界のダイシング技術をリードします。

株式会社東京精密

ACCRETECH 株式会社東京精密

## 特徴

- 1 オプションユニットの小型化、内部最適設計により主要オプションユニットの内蔵が可能
- 2 最高回転数6万回転のスピンドルを標準装備
- 3 スループットの向上
  - ①X軸速度1,000 mm/sec、Y軸速度300 mm/sec、Z軸速度80 mm/sec
  - ②光学式カッタセット部 2個搭載
  - ③世界最小ブレード間ピッチ
- 4 17インチタッチパネル式液晶モニター+新GUI  
GUI(グラフィカル・ユーザ・インターフェイス)を搭載し、見やすい画面構成と大型ボタンにより操作性を向上させると共に、対話形式による判りやすい入力形式を採用。
 



新GUI ▶
- 5 複雑なパラメータ設定無しでのカーフチェック機能搭載 (AIカーフチェック機能)
- 6 HDD内にレシピデータを10000件以上管理可能
- 7 USBポート標準搭載 (USBメモリを外部記憶装置として使用可能)
- 8 メンテナンス性向上  
フロントアクセスドアの大型化によりメンテナンス性を改善
- 9 エコ機能標準搭載  
パキュームコントロール制御の最適化にてエア消費量を当社従来機比50%以上削減します。

## 仕様

最大ワークサイズ	φ 200mm	
最大対応フレーム	8inch	
スピンドル	回転数	60,000 min-1
	最大ブレード径	Φ58mm (2-Inch)
	定格出力	1.8KW
X軸	切削可能範囲	260mm
	最高速度	1000mm/sec
Y1/Y2 軸	切削可能範囲	260mm
	最高速度	300mm/sec
	制御分解能	0.078μm
	累積精度	0.002mm/210mm
Z1/Z2 軸	ストローク	34mm
	分解能	0.002μm
	最高速度	80mm/sec
	繰返し精度	0.001mm
θ軸	回転範囲	380°
諸元	電圧	三相AC200~220V ±10% (上記以外はトランスにて対応となります)
	消費電力	6.0kVA (MAX)
	エア供給圧力	0.55~0.7MPa
	エア平均消費量	210L/min (0.55MPa時)
	切削水、その他(圧力)	0.3~0.5MPa
	切削水、その他(最大流量)	切削水:10.0L/min その他:3.6L/min
	冷却水(圧力)	0.3~0.5MPa
	冷却水(最大流量)	3.4L/min (0.3MPa時)
排気流量	5.0m <sup>3</sup> /min 以上	
装置寸法 (W×D×H)	1080mm×1190mm×1900mm	
装置重量	1100kg	

注)・表中エア消費量および切削水・冷却水の消費流量はAD2000Tの値となります。  
・本仕様は、改良のため予告なく変更させていただくことがあります。



## メンテナンス



大型ドアと広い加工室によりメンテナンス性を改善